もっと便利に

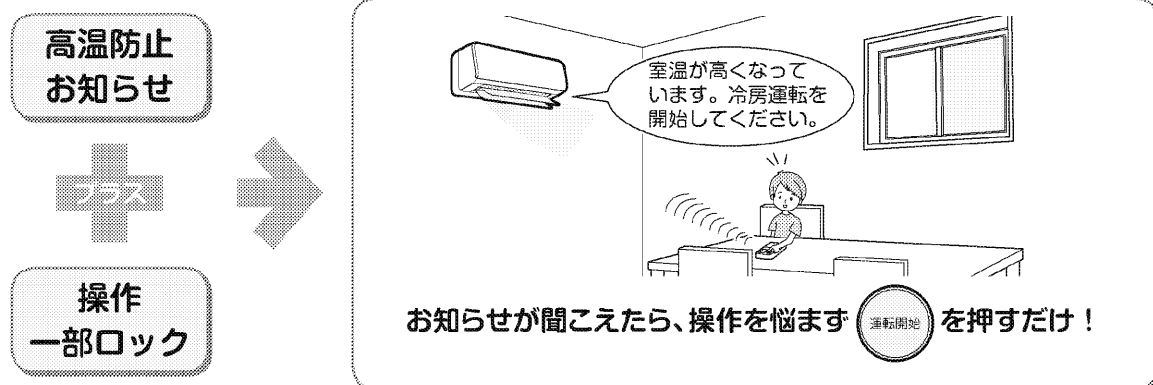
組合せおすすめ設定

機能の組合せで、こんな使い方もできます。

高温防止お知らせ

プラス

操作一部ロック

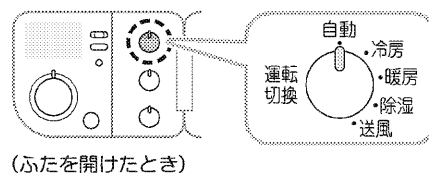
お知らせが聞こえたら、操作を悩まず **を押すだけ！**

こんなときにおすすめ！

夏の暑い日など、操作が苦手な方がエアコンを使用する際に
操作を間違えないよう、ご家族の方が設定してあげてください。

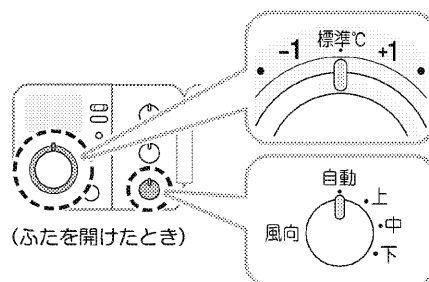
設定手順

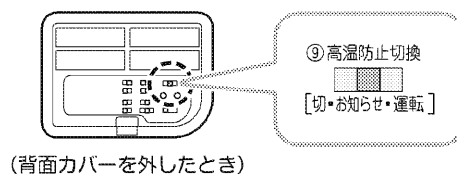
1 運転切換を「自動」に合わせる。

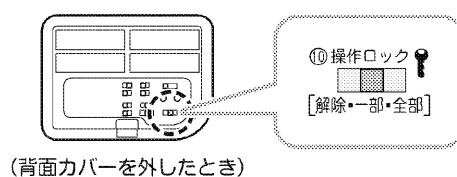
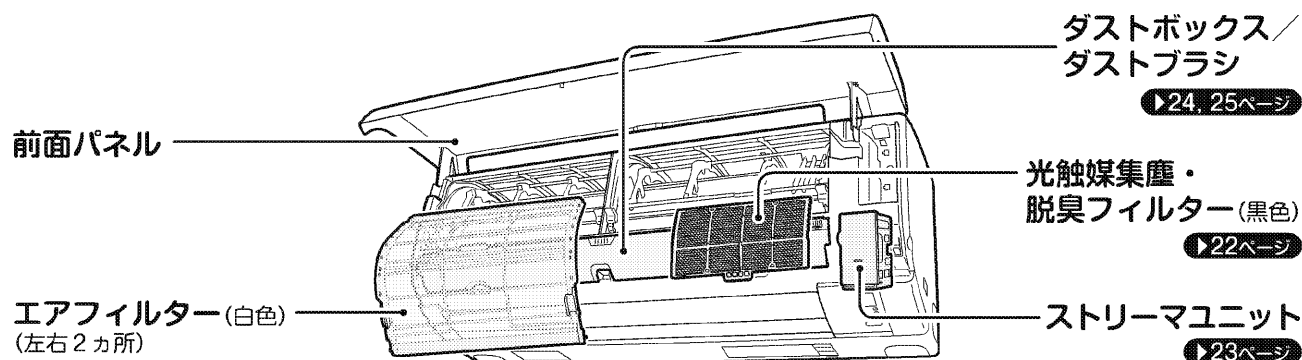
● 自動に合わせると、室内・屋外温度に応じて、
エアコンが自動で最適な温度と運転モードを選びます。

（ふたを開けたとき）

2 エアコンをご使用になる方に合わせて、設定温度と風向を調節する。

● 設定温度は「標準」、風向は「自動」がおすすめです。

（ふたを開けたとき）

3 高温防止切換のスライドスイッチを「お知らせ」に合わせる。

（背面カバーを外したとき）

4 操作ロックのスライドスイッチを「一部」に合わせる。

（背面カバーを外したとき）

お手入れのしかた

前面パネル

汚れが気になるときに ふき取り

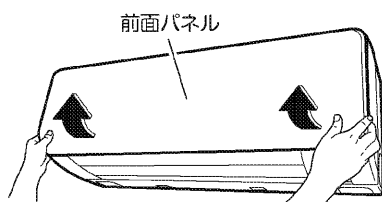
● 水または液体中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふく。

前面パネルの取外し

⚠ 注 意

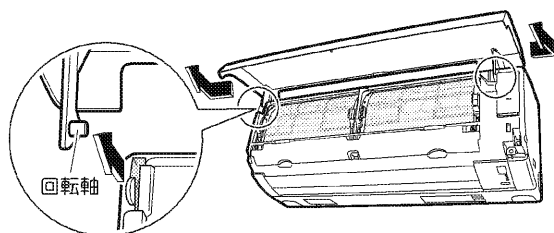
● 前面パネル脱着の際は、丈夫で安定している台を使用し、足もとに十分注意する。
● 前面パネルが落ちないようにしっかりと手で支えて操作する。

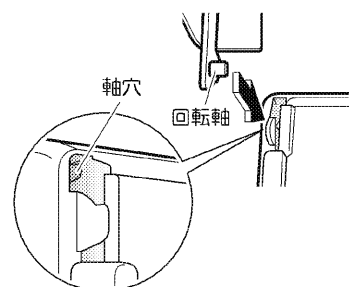
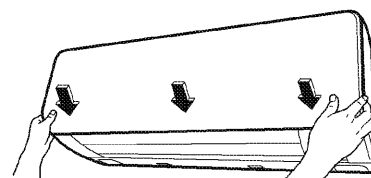
1 電源プラグを抜くかブレーカーを切る。

2 前面パネルの両側に指をかけて、前面パネルが止まる位置まで開ける。

3 前面パネルをさらに開きながら左側へスライドし、手前に引いて左側の回転軸を外す。同様に右側の軸も外す。

室内ユニット

汚れが気になるときに ふき取り

● やわらかい布でからぶきする。

前面パネルの取付け

1 前面パネルの左右の回転軸を室内ユニットの軸穴に合わせて取り付ける。

2 前面パネルをゆっくり閉じ、両端を押した後、中央を押す。

前面パネルが、確実に取り付けられていることを確認してください。

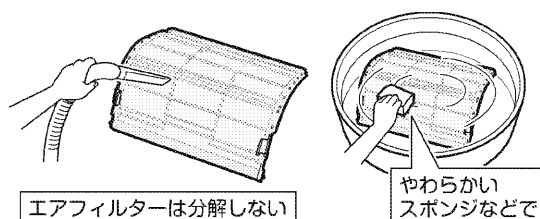
⚠ 注意

- お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜くかブレーカーを切る。
- 室内ユニットの金属部に手を触れない。(けがの原因)
- 次のものは使用しない。(変形や変色、傷の原因)
  - 40℃以上のお湯
  - ベンジン・ガソリン・シンナーなどの揮発性のもの
  - みがき粉
  - タワシなどの硬いもの

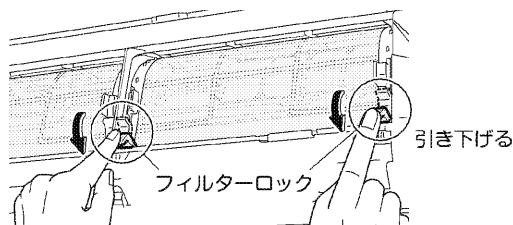
エアフィルター(白色)

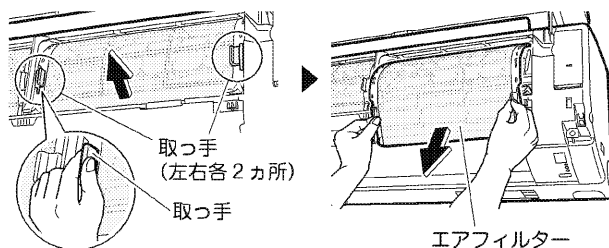
自動お掃除「入」でご使用いただく場合は、基本的にお手入れ不要です。▶17ページ
エアフィルターに油汚れやタバコのヤニが付着している、自動お掃除「切」にしている場合など、汚れが気になるときお手入れしてください。

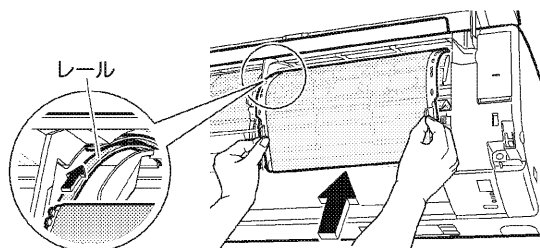
汚れが気になるときに **掃除機** または **水洗い**

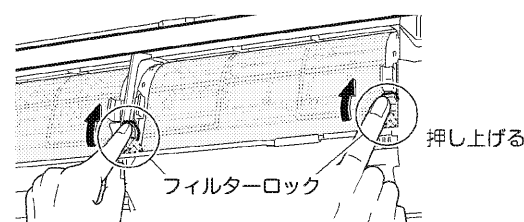
- 掃除機でホコリを吸い取る。
- 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗う。
- 水洗い後は、軽く水切りする。(フィルターはしぼらない。)
- たるみやシワをのばし、日陰でよく乾かす。

エアフィルターの取外し

1 フィルターロック(黄色)に指をかけて、下方向へ引き下げる。

- フィルターロック(黄色)は左右各2ヵ所にあります。

2 エアフィルターを引き出す。

- 左右の取っ手(青色)を持ち、少し手前に持ち上げる。
- 下方向へ引き出す。

エアフィルターの取付け

1 取っ手(青色)を持ち、レールに沿って差し込む。

2 フィルターロック(黄色)を「カチッ」と音がするまで押し上げる。

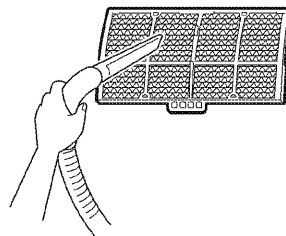
確実にロックされていないと前面パネルが破損するおそれがあります。

エアフィルターが正しく動作することを確認するため、自動お掃除運転の動作確認を行ってください。
▶17ページ

お手入れのしかた

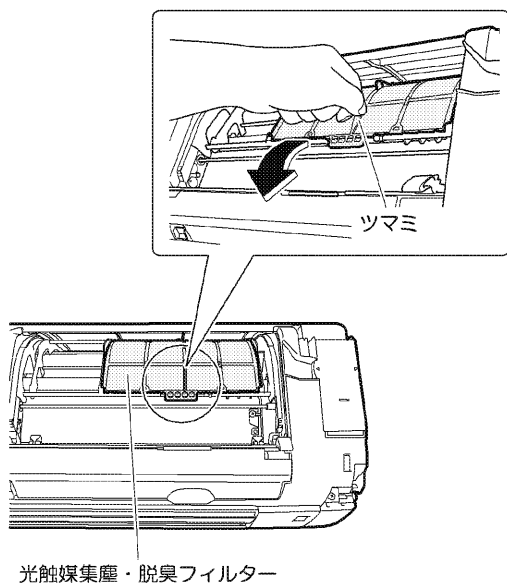
光触媒集塵・脱臭フィルター（黒色）

汚れが気になるときに 掃除機

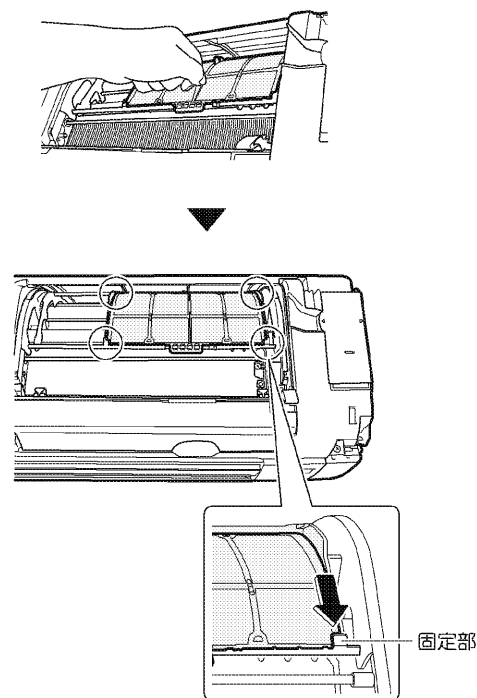
● 掃除機でホコリを吸い取る。

水洗いすると使用できなくなります。

光触媒集塵・脱臭フィルターの取外し

1 前面パネルを開け、右側のエアフィルターを外す。 ▶21ページ

2 ツマミを持ち、取り外す。

光触媒集塵・脱臭フィルターの取付け

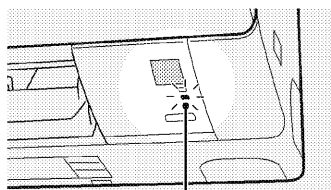
1 ツマミを持ち、脱臭フィルター枠の四隅をしっかり固定部に取り付ける。

▼

正しく取り付けられていないと自動お掃除運転が正常に行えません。

2 右側のエアフィルターを取り付け、前面パネルを閉じる。

エアフィルターが正しく動作することを確認するため、自動お掃除運転の動作確認を行ってください。 ▶17ページ

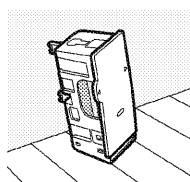
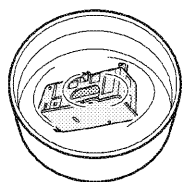
ストリーマユニット

■ タイマーランプが点滅するとき、またはシーズンに１度

タイマーランプ（橙色）

ストリーマおそうじサインについて

1800時間以上運転するとタイマーランプが点滅してお知らせします。
ストリーマおそうじサイン点滅中はストリーマ放電できません。

つけおき　ふき取り

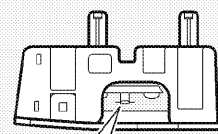
①ぬるま湯または水につけおきする。（約１時間）
②綿棒またはやわらかい布で汚れを落とす。（ゴム手袋使用）
③流水ですすぎ、水気を切る。
④風通しのよい日陰で乾燥する。（約１日）

お手入れ終了後　ストリーマおそうじサインリセット

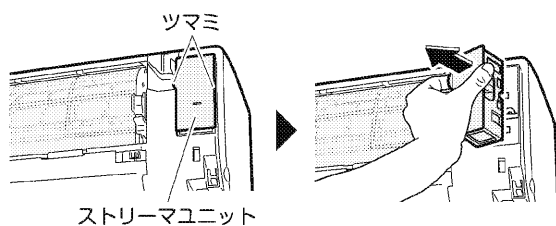
お手入れ後、電源プラグを差し込むかブレーカーを入れ、運転しない状態で

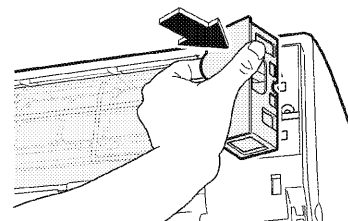
を押す。 ▶8ページ

● ストリーマおそうじサインが消灯します。

■ 針にゴミが付着している場合

針に付着したゴミを、綿棒などのやわらかいものに水や液体中性洗剤をしみ込ませて軽くふき取ってください。
ゴミをふき取る際は、針が変形しないように注意してください。
針が変形すると脱臭能力が低下します。

ストリーマユニットの取外し

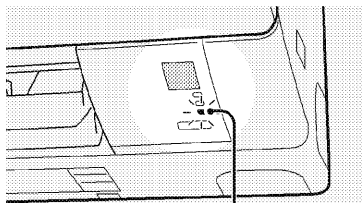
前面パネルを開け、ストリーマユニットのツマミを持ち、手前へ引き出す。

ストリーマユニットの取付け

ストリーマユニットを奥まで押し込んで取り付け、前面パネルを閉じる。

お願い

● 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。
● 液体中性洗剤は洗剤の注意書きに記載された方法で使用し、使用後は洗剤が残らないように十分に水洗いしてください。
● 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用したり、硬いタワシなどでこすらないでください。（変形、破損、金属部のサビの原因）
● 布などのせんいクズが残らないようにしてください。（誤作動の原因）
● ストリーマユニットは分解しないでください。

お手入れのしかた

ダストボックス／ダストブラシ

■ 内部クリーン・おそうじランプが点滅するとき

内部クリーン・
おそうじランプ
（緑色）

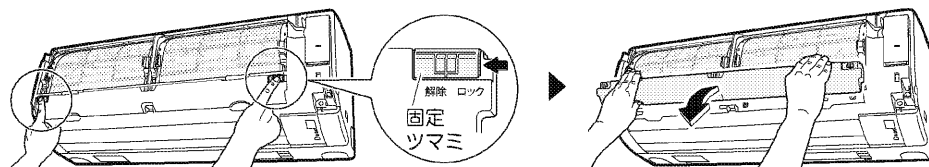
ダストボックスおそうじサインについて

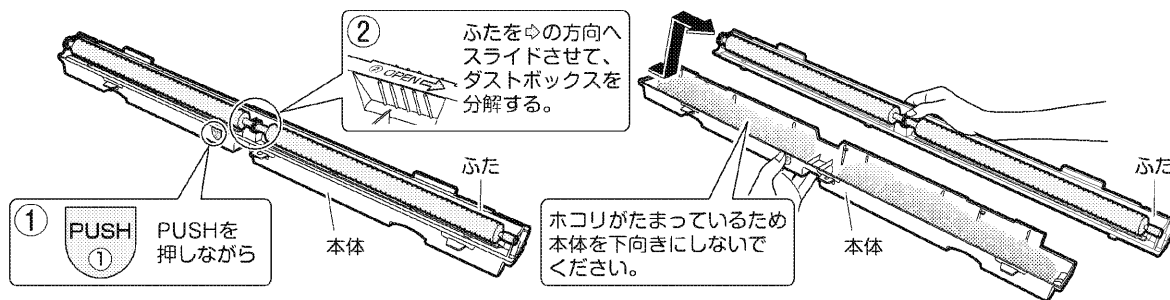
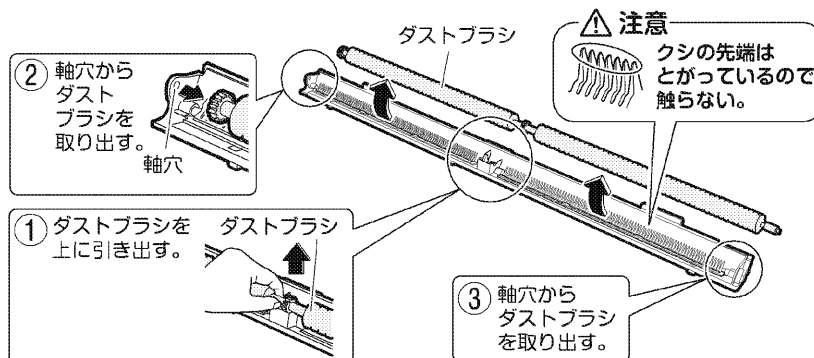
自動お掃除運転によりダストボックス内にホコリがたまる、またはダストブラシが汚れると、内部クリーン・おそうじランプが点滅してお知らせします。
ダストボックスおそうじサイン点滅中は、自動お掃除運転ができません。

掃除機 または 水洗い

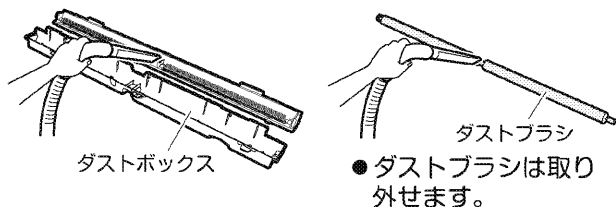
- ダストボックスとダストブラシのホコリを掃除機で吸い取る。
- 水洗いをした場合は、日陰でよく乾かす。

ダストボックスの取外し

1 **前面パネルを開け、ダストボックスの左右2ヵ所の固定ツマミ（青色）を解除側にし、ダストボックスを両手でゆっくり引き出す。**

2 **ダストボックスの裏側にある「PUSH」が手前にくるよう持ち替える。**

3 **ダストボックスを分解する。**

ダストブラシの取外し／取付け

- 取付けは、以下の手順で行ってください。
  ①左右の軸穴にダストブラシを取り付ける。
  ②ダストブラシを押し込む。

ダストブラシは確実に取り付いていることを確認してください。ダストブラシが回転せず、運転しなくなる場合があります。

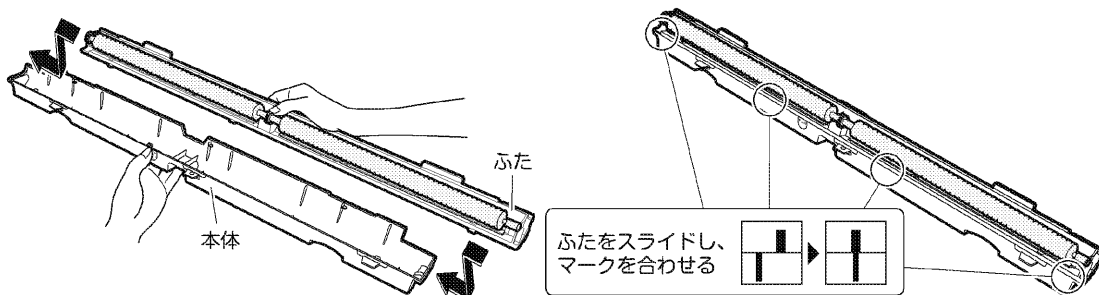
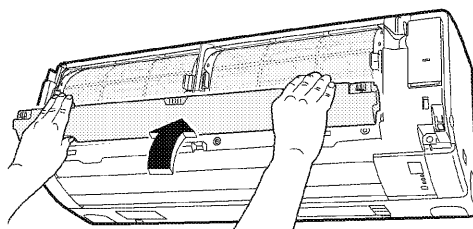
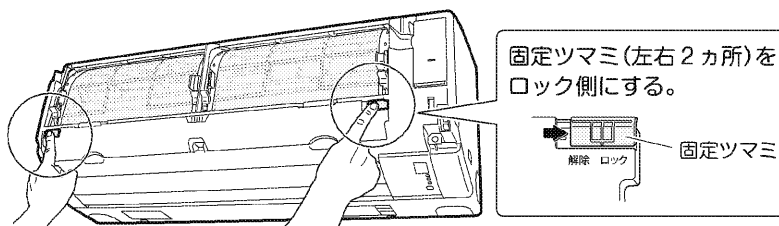
● ダストブラシは取り外せます。

お手入れ終了後　ダストボックスおそうじサインリセット

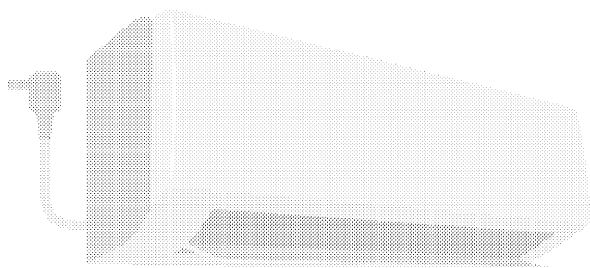
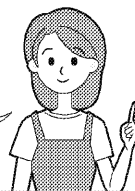
お手入れ後、電源プラグを差し込むかブレーカーを入れ、運転しない状態で

を押す。 ▶8ページ

● ダストボックスおそうじサインが消灯します。

ダストボックスの取付け

1 ダストボックスを閉じる。

2 ダストブラシが奥側になるように、ダストボックスを両手で持ち、本体に押し込んで取り付ける。

3 左右の固定ツマミをロック側にし、前面パネルを閉じる。

確実に固定されていないと正常に自動お掃除運転を行いません。

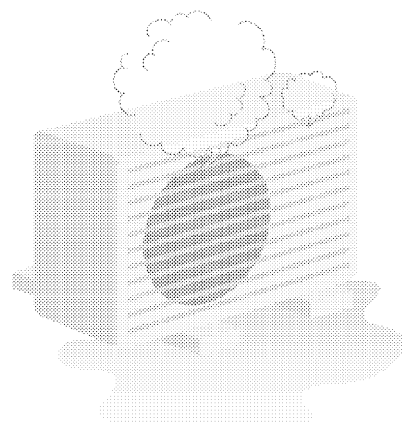
よくあるご質問

運転を停止しても運転し続ける

- 自動お掃除運転、内部クリーン運転、または高温防止運転が作動しているためです。 ▶17, 18ページ

冷えない・暖まらない

- お部屋の温度が設定温度に近づくと能力を抑えて運転するためです。お好みに合わないときは設定温度を変えてください。
- 室内ユニットの真下や横に家具があると、室内ユニットのセンサーが設定温度に近づいたと誤認識することがあります。
  大きな家具など室内ユニットに近づけ過ぎないようにしてください。
- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外ユニットの熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。(霜取り運転)
  霜取り運転が終わると自動的に暖房運転を再開しますので、約3～10分間お待ちください。
- パワーセレクト「入」のとき、能力を抑えた運転をします。お好みに合わない場合は「切」にしてください。 ▶15ページ

室外ユニットから水や湯気が出る(霜取り運転)

- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外ユニットの熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。このとき、溶け出した霜が水や湯気となって出るためです。
  (1時間あたり約2リットルの水が室外ユニットから出ることがあります。)

運転中に停電になったら

通電後、リモコンを操作して運転を再開してください。

雷が鳴り始めたら

落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、
電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。

長期間使用しないとき

①晴れた日に送風運転をして、内部をよく乾燥させる。
(送風運転のしかた ▶12ページ)
②運転停止後、電源プラグを抜くか、エアコン専用のブレーカーを切る。
③リモコンの電池を取り出す。

- 再び使用する場合は、電源プラグを差し込むか、ブレーカーを入れてください。
  各部の動作チェックを行います。

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、お買い上げの販売店 または お客様ご相談窓口 にご相談ください。

	このようなときに		説明・調べるところ
運転しない	運転を停止してすぐに再運転したとき 運転モードを変更したとき	故障ではありません	● エアコンを保護するためです。 約3分間お待ちください。
運転しない	自動お掃除運転中に運転したとき 自動お掃除運転を停止してすぐに運転したとき	故障ではありません	● エアフィルターを正常な位置に戻しています。 最長約3分お待ちください。
運転しない	運転しない 【運転ランプが消えている】	お調べください	● ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ ● 電源プラグが外れていませんか？ ● 停電ではありませんか？ ● リモコンの電池は入っていますか？ ● 室内ユニットとリモコンのアドレスが一致していますか？ 再度アドレス設定をしてください。 ▶16ページ ● 操作ロック「全部」になっていませんか？ 「解除」もしくは「一部」にしてください。 ▶18ページ
運転しない	運転しない 【運転ランプが点滅】	お調べください	● 電源プラグまたはブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転をしてください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ▶34, 35ページ （電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。）
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプは点灯】	故障ではありません	● 電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。約3分後自動的に運転を再開します。 ● 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。 この霜取り運転（約3～10分間）が終わると自動的に暖房運転を再開します。
運転が止まる	途中で運転が止まる 【入タイマー運転中】	故障ではありません	● 入タイマーを予約すると、その時刻にリモコンの設定温度になるように、最長約1時間前から運転を始めます。この間にリモコンを操作すると、停止することがあります。リモコンで再度運転してください。
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプが点滅】	お調べください	● 室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？ 運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから障害物を取り除き、リモコンで再度運転してください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ▶34, 35ページ （電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。）
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプが消えている】	お調べください	● 高温防止運転では温度・湿度が低下すると運転を停止します。 ▶18ページ
運転し続ける	除湿・冷房運転を停止しても運転し続ける	故障ではありません	● 内部クリーン運転を行っているためです。 内部クリーン運転を途中で止めたいとき ▶17ページ （お好みに合わないときは、内部クリーン「切」にしてください。）
運転し続ける	(停止)を押しても運転し続ける	故障ではありません	● 自動お掃除運転をしているためです。 約8分間お待ちください。 ▶17ページ ● 高温防止運転が作動しているためです。 ▶18ページ

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、お買い上げの販売店 または お客様ご相談窓口 にご相談ください。

<table>
<tr><th colspan="2">このようなときに</th><th colspan="2">説明・調べるところ</th></tr>
<tr><td rowspan="4">冷えない・暖まらない</td><td rowspan="2">風が出ない</td><td>故障ではありません</td><td>■ 暖房運転のとき
● エアコンを暖めています。約1～4分間お待ちください。
● 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。
この霜取り運転（約3～10分間）が終わると自動的に暖房運転を再開します。
■ 除湿・冷房運転のとき
● 風量設定「自動」のとき室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働くため、運転開始時にすぐに風が出ません。約40秒お待ちください。 ▶13ページ</td></tr>
<tr><td>お調べください</td><td>●運転モードは適切ですか？
冷やしたいとき：除湿・冷房運転
暖めたいとき　：暖房運転
自動運転の場合は、
エアコンが自動で選択します。
●風量設定は適切ですか？
「微」「弱」など弱い風量設定になっていませんか？
風量設定を上げてください。
●設定温度は適切ですか？
冷やしたいとき：設定温度を下げる
暖めたいとき　：設定温度を上げる
●風向調節は適切ですか？
フラップ（上下風向調節羽根）とルーバー（左右風向調節羽根）を設定したい方向に向けてください。
●置き場所は適切ですか？
室内ユニットが信号を受信できるところ、温度調節をしたいところ（ご使用になる方の近く）でご使用ください。 ▶9ページ
</td></tr>
<tr><td>風が出ている</td><td rowspan="2">お調べください</td><td>● 室内ユニットの真下や横に家具が設置されていませんか？
● パワーセレクト「入」になっていませんか？ ▶15ページ
● エアフィルターが汚れていませんか？
● 室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？
● 窓や扉が開いていませんか？
● 換気扇が回っていませんか？</td></tr>
<tr><td>設定温度よりも冷え過ぎる
暖まり過ぎる</td><td>● リモコン温度センサー「入」で、リモコン周辺部が室内温度より低温もしくは高温になると、正しく室内温度を調整できないことがあります。
リモコンは、温度調整したい場所（エアコンをご使用になる方の近く）に置いてご使用ください。また、リモコンの信号を室内ユニットが受信できる位置でご使用ください。 ▶15ページ</td></tr>
</table>